

普及活動情勢報告（令和4年5月分）

高吾農業改良普及所

高糖度トマト新規栽培者向け勉強会の開催



4月28日、普及所では高糖度トマトの生産安定のため、高糖度トマト栽培の経験年数の浅い生産者や研修生を対象に、第1回目の勉強会を実施し、2名の参加がありました。

勉強会では、高糖度トマト栽培の考え方や栽培指針を用いた管理について、定植前の灌水量の調整や土作り、また、定植後1ヶ月の管理のポイントについて説明を行っています。

参加者からは、定植後の活着を確認する方法や土壌分析についての質問がありました。

普及所では、今後も定期的に勉強会を開催し、高糖度トマトの栽培技術習得に向けて支援していきます。

集落営農組織「秋葉まつりの里未来会議」の「かぶせ茶」試作を支援



仁淀川町別枝集落の「秋葉まつりの里未来会議」では集落で茶畑30aを守る活動をしています。

茶の収入増をねらって、新たな茶商品の展開や加工品の材料とするための「かぶせ茶」を試作することになり、4月15日に寒冷紗を被覆し、5月2日に収穫・製茶を行いました。

今後はできた茶の味・香りの審査や、うま味・渋味成分の分析等を行って品質を評価し、茶商品や加工品の材料となるかを検討していきます。

普及所では、今後も集落営農組織の茶畑を守る取り組みを支援していきます。

ニラ月例会の開催



5月13日、JA高知県斗賀野支所でニラ月例会が開催され、10名の生産者が出席しました。

普及所からは、ハウスニラの植え替えの時期であることから、土作りや施肥についての講習を行いました。また、女性農業者支援に向けたSAKAWAニラ女性部の活動計画案を説明しました。生産者からは、ニラ料理レシピ作成や先進地視察研修について質問や発言がありました。

普及所では、今後もJAと連携し、月例会などを通じて農家の栽培技術向上を支援していきます。